



ちがさき

CHIGASAKI

第118号

令和8年(2026年)3月1日発行
社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会
茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階

TEL:0467(85)9650
FAX:0467(85)9651
Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>



- 茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。皆さまからの寄附金、賛助会費、共同募金に支えられています。
- 「社協ちがさき」は、点字版、録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問合せください。

ボランティアがよく分かる!

第38回

ボランティア大学

受付は3月2日(月) 8時30分スタート!

参加費
無料



【基礎コース】

令和8年5月7日~6月18日 毎週木曜日(全7回)

時間 9時15分~11時45分

会場 さがみ農協ビル5階
茅ヶ崎市新栄町13-44

対象

これからボランティア活動を
始めてみたい初心者の方 **先着100名様**

内容

♥主な体験内容

ボランティアとは?という座学から、車いす・アイマスク誘導・録音・点字・手話・要約筆記など、**実践的な体験**がセットとなった講座です。

♥安心のサポート

初めての方でも大丈夫! 経験豊富なボランティアグループの皆さんが丁寧に相談に応じますので、安心してご参加いただけます。

お申し込み方法

Googleフォーム、TEL、Eメールのいずれかで

- ①お名前
- ②ご住所
- ③電話番号
- ④年代
- ⑤性別
- ⑥受講動機
- ⑦興味があるボランティアをお知らせください。



受付・お問合せ先

TEL: 0467-85-9650

Eメール: vc@shakyo-chigasaki.or.jp

受付時間: 月~金曜日 8時30分~17時15分
(祝日は除く)

+ もっと学びたい方へ

各種技術を要する活動に興味のある方、ボランティアについて理解を深めたい方は【**選択コース**】のご用意がございます。(6~10月) ※詳細は基礎コース内でご案内します。

共催 茅ヶ崎ボランティア連絡会

社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会

終活、相続に伴う課題をワンストップで解決!!

実家じまい、収集品・不用品買取
遺品整理、生前整理 相談受付中!!

☎0120-48-7716
✉shonanmiraisoudanjyo@gmail.com

- ・行政書士による相続・遺言相談・不動産売却相談
- ・空き家相談・人形供養などもご相談下さい

ホームページは
こちら



湘南未来相談所 「こんな事聞いて大丈夫?」と思われる事何でも相談下さい

運営 一般社団法人トータルリスタートサービス協会 藤沢市本鵠沼5-5-15

茅ヶ崎市シルバー人材センター

家庭のお仕事

お仕事承ります

企業のお仕事

草むしり、植木の剪定、部屋の掃除、
網戸や襖、障子の張り替え など

オフィスの清掃、構内美化、スタッフ
補助、業務サポート、企業の補完的
な仕事 など

会員募集

市内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の方

詳しくは、お問合せいただくか当センターホームページをご覧ください。

TEL 0467(85)7425

茅ヶ崎市シルバー人材センター

検索

精神保健ボランティアのことがよくわかる！
当事者、ボランティアからの体験談講座
12/18(木)開催しました！

一般の方や地域活動をされている方など、21名の方が受講されました。この事業は、茅ヶ崎市精神保健ボランティア推進委員会の協力を得て開催しているもので、コロナ禍もあり、数年ぶりの講座開催となりました。

ピアサポーター(当事者)からの体験談

3名の方から、病気の症状や生活上の困難だけでなく、支援を受けながら地域で生活し、ボランティア活動にも参加していることなど様々なお話をいただきました。

ボランティアからの体験談

2名の方から、当事者の方との関係が「ボランティア」から自然な人間関係へ変化していくことや、仕事とは異なる関係性だからこそ生まれる安心感や信頼などをお話していただきました。

ボランティア、当事者との交流

グループワークでは、「病気があっても地域で生活し、役割を持つていることを知った」「助ける/助けられる」という固定的な関係ではなく、互いに影響し合う関係である「関わりは特別なことではなく、日常の延長にある」といったご意見がありました。

また、情報が届かない家庭への



アブローチの難しさや、最初の声かけや訪問が、支援者にとっても大きなハードルであること、発達障害や不登校、ひきこもりなど、若年層の課題が増えていること、家族だけでは抱えきれず、地域の支えが求められていることなども話し合われました。また、第5回精神保健ボランティアpart II 講座の修了生が毎年作ってくださっている「茅ヶ崎寒川精神保健関連施設マップ」の紹介も行いました。

参加者からは「当事者の方と直接お話ができてよかった、理解が深まった」「寄り添うだけでもいいという言葉で安心した」「このような講座は続けてほしい」といった感想がありました。いただいたご意見や感想をもとに、今後も精神保健に関する理解啓発の活動を推進していきたいと考えています。

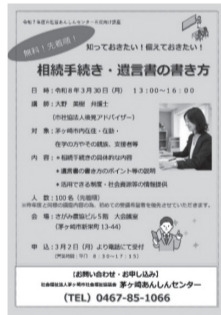
市社協あんしんセンターからのご案内

あんしんセンター市民向け講座

参加費 無料!!

～知っておきたい!備えておきたい! 相続手続き・遺言書の書き方～

日時：令和8年3月30日(月) 13時～16時(12時30分受付開始)
会場：さがみ農協ビル5階 大会議室
講師：大野美樹 弁護士(市社協法人後見アドバイザー)
対象：市内在住・在勤・在学の方やその親族、支援者等
内容：* 相続手続きの具体的な内容
* 遺言書の書き方のポイント等の説明
* 活用できる制度・社会資源等の情報提供
定員：100名(先着順)
昨年度開催した同講座と同じ内容になりますので、今回初めての受講を希望される方の受付を優先させていただきます。
申込：3月2日(月)から市社協あんしんセンターへTELにてお申し込みください。



弁護士による

成年後見相談

無料!!

ぜひ利用ください

日時：偶数月の第1水曜日 13時15分～(40分間)
令和8年 4月1日、6月3日、8月5日、10月7日、12月2日
令和9年 2月3日
会場：さがみ農協ビル2階 相談室
受付：予約制(相談日前月の1日～相談日前日)
対象：市内在住者・市内在住者を支援する事業所や相談所等
定員：毎回5名(先着順)
* 時間の指定はできません。
* 土日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は、受付できません。

一人暮らしや高齢者世帯で判断能力に自信がなくなった時に備えておきたいんだけど...

任意後見制度ってなんだろう?

判断能力に疑問がある親族のために、成年後見制度を説明してほしい...

後見監督人・後見信託等について、よくわからないから知りたいな...



お申し込み・お問合せ 市社協あんしんセンター TEL (85) 1066

第46回茅ヶ崎市社会福祉大会報告

令和7年11月22日に、第46回茅ヶ崎市社会福祉大会を開催しました。第一部は地域福祉に貢献された方の表彰・式典、第二部は講演・落語「落語でわかる 成年後見制度 ～落語を通じて後見制度を楽しく学ぶ～」を行いましたのでご報告いたします。

第一部

13団体23名の方々を表彰させていただきました。



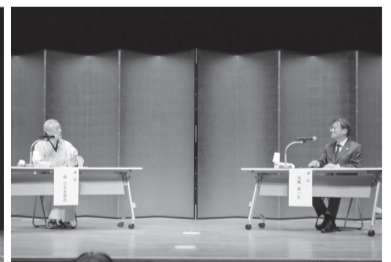
第二部

落語家・桂ひな太郎氏による落語で大笑いした後、弁護士・内嶋順一氏に加わっていただき、掛け合いによる講演を行いました。

何度も他講座で掛け合いをされていらっしゃるお二人だからその空気感に、会場からはどっと笑い声が出て、終始目が離せない展開に…。来場者からも「楽しかった」、「後見制度ってハードルが高い感じがしたけど、楽しく鑑賞できました」、「落語目当てで来たけど、全部聴けてよかったです」とのお声をいただきました。

成年後見制度の基礎知識を得て、今後に備えておきたいと思った方は是非あんしんセンター市民向け講座(上記記事)をご活用ください。

ご来場くださった皆様、ありがとうございました!



出会い

広がる

地域活動

特別号

令和8年(2026年)3月1日発行

社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会

茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階

TEL 0467 (85) 9650

FAX 0467 (85) 9651

Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

URL
http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/

誰もが暮らしやすい地域づくりに取り組む

地区社会福祉協議会(地区社協)・地区ボランティアセンターを中心に

素敵な**出会い**が生まれています

case
01

meets

地域の子どもたち



市内小学校とコラボ

市立梅田小学校5年生が総合学習で「地域の居場所」をテーマに活動!
地区社会福祉協議会・地区ボランティアセンターの活動や、地域のミニデイサロンの活動についてインタビューをし、新たな交流が生まれました!

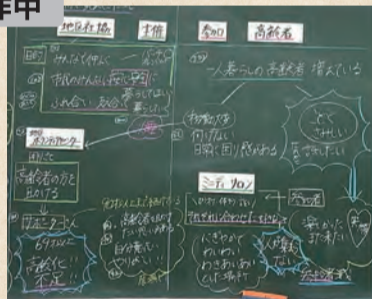


ボランティアセンター茅ヶ崎南では、当日参加もできる「ご近所助け合いボランティアイベント」を開催。協力してくれたお子さんにボランティア証明書を発行する取り組みも!

「ボランティアが減ってきている」という困りごとを聞き、

「じぶんたちがなんとかする!」

と、現在広報紙を制作中



ご近所同士の支えあい活動を行う「地区ボランティアセンター」。お庭の草取りや電球交換など、地域に住む高齢者等のちょっとしたお困りごとに対応しています。この日は草取りの現場に小学生が訪問!

小学生が地域のサロンを訪問!



case
02

meets

地域の福祉施設

地区社協が開催するイベントへ参加するための**交通手段**を地域の福祉施設が**支援!**

地域行事への**送迎支援**を通して地域貢献に取り組んでくださっている法人・企業はこちら↓

カトリアホーム/ココファンレジデンス茅ヶ崎/湘南くすの木/地域包括支援センターくるみ/ニッショウ/ミント高田/松林ケアセンター/ふれあいの森/ニッショウスマイルステーション 大庭/リフシア矢畑/ニッショウグッドワーク/湘南ベルサイド ※順不同



何度も打ち合わせを重ね、イベント参加者の送迎が実現!



湘南地区福祉まつりにて

湘南ベルサイドさんが大活躍!

福祉施設との連携は、松林地区まちから協議会の取り組みからスタートし、現在たくさんの地区に広がっています!

→ 小出地区



→ 茅ヶ崎南地区



→ 松林地区



素敵な**出会い**は裏面にも!!

地域のボランティア活動は

みんなの為、そして**自分の為!**

30年ぶりの
再会!

case
03

meets

あたらしい仲間

みんなが活躍できる地域福祉活動 鶴嶺東地区社協にあらたな仲間

身体にハンディのある釘山^{くぎやま}さんは「誰かのためになりたい!」との思いで地域福祉活動の扉を開き、地区社協が主催するサロンで「スマホ相談コーナー」を担当したことをきっかけに、地域に新たな仲間と居場所ができました。
「出来ること」や「好きなこと」を活かし、あなたも“地域”に一步を踏み出しませんか?



コミュニティ食堂を主催する吉田さんが湘北地区で開かれた「地域ボランティア入門」講座で発表をされた際に、同級生である溝田さん(実行委員長)にばったり再会!「新しい出会い」の他に「懐かしい再会」も?

「ハンディキャップって?それおいしいの?」

おちゃめで前向きな釘山さんに周りも**元気**をもらいます!

case
04

meets

地域のお店

みんなのこわだボランティアセンターは
ボランティアポイント制度を導入
ポイントで交換できる景品は「**地域のお店**」から!



ボランティアポイント大抽選会は毎年大盛り上がり。令和7年度は地域にある13のお店に景品をご用意いただく予定。
ボランティアのやりがいにプラスして、こんなうれしいお楽しみも!



ボランティア抽選会協力店の「S-46 Beer market」さんから提供いただいたビールチケットは毎年大好評! お店の方も「抽選会に参加させていただき、地域の皆さんが喜ばれるお顔も見れてとても良かったです。」と、双方にとって嬉しい取り組みに!

ボランティア活動に興味を持ったあなたにおススメの講座はコチラ!!

地域デビュー講座☆^{ともやす}参加費無料

～定年後・子育て後など、暮らしの節目に考える地域福祉活動～

講座内容 平野友康先生(横浜創英大学)のお話 / ボランティア活動者の体験談 / など

日時 令和8年3月19日(木) 13時30分～

会場 茅ヶ崎市社会福祉協議会 B会議室

お申し込み方法 QRコードまたは電話0467-85-9650まで



送迎ボランティア 募集中!



市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすごと乗れる福祉車両を利用し、通院等の送迎をボランティアの協力を得て行っています。あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか?

活動日・時間について

月～金曜日の8時30分～17時00分で
ご都合のよい時間 (※祝日・年末年始は除く)

活動いただける方

- ① 普通自動車免許を所持し、運転経験5年以上の方
 - ② 過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
 - ③ 国土交通省認定講習(1日間)受講していただける方
- ※ 普通自動車2種免許をお持ちの方は講習が免除となります。
※ 定年は80歳となります。
※ 講習費用は市社協で負担します。

ご興味のある方は、**4面の入門講座**をご覧ください!



本車両は、神奈川県共同募金会から整備費配分金を受配し、使用していた車両の老朽化による入れ替えのため、新たに購入しました。

地域福祉プラン2 に基づく活動報告 —「地域社会と多様性」講座とフードドライブ活動—

基本理念

一人ひとりを尊重し、共に見守り支え合い、心豊かに暮らせるまちをつくります

基本目標1

つながる

地域に、さまざまな人と出会い、互いに尊重し合う関係が生まれる場をつくります。

基本目標2

活動する

それぞれの持ち味やできることを活かす機会をつくり、誰もが活躍できる地域づくりを進めます。

基本目標3

支え合う

誰もが安心して暮らせる地域になるように、みんなで課題に取り組み、支え合う仕組みをつくります。

(図1)

「地域社会と多様性」講座

令和7年11月6日・7日に市社協は、基本目標1の達成に向けて、「地域社会と多様性」講座を開催しました(写真1)。当日は、障がいのある当事者の方、外国にルーツのある方、困難を抱える子どもを犯した方の支援に関わっている4人の方を講師としてお呼びしました。障がいを持たれている当事者から「障がいによる外出のし辛さなどから、交友関係も狭くなりがち傾向にある」という困り事や、各支援者からデータをを用いた

基本目標1
つながる

市社協では、市の地域福祉計画と市社協の地域福祉活動計画を一体化した「みんながつながるちがさきの地域福祉プラン2」(令和3年度～令和7年度)をもとに、地域福祉の推進を図っております。地域福祉プラン2では、基本理念の実現に向け、3つの基本計画を設定しています(図1)。本記事では、基本目標1・基本目標2のもと、本年度行った活動の一部をご報告いたします。

フードドライブ活動

基本目標2
活動する

市社協では、基本目標2の達成に向けて、株式会社マルエツと連携し「フードドライブ活動」を行っています。マルエツ茅ヶ崎店とB・L・X茅ヶ崎店の2店舗では、店舗に「食品寄付ボックス」を設け、ご家庭で使い切れない食品の回収を行っています(写真2)。寄付された食品は、市社協を通して市内の子ども食堂や地域のサロン活動利用者など、地域で必要としている方々にお渡しいたします。本事業は、食品を寄付する方、事業者と食料品を必要としている地域の方をつなぎ、誰もが活躍できる地域づくりを目的としております。寄付対象食品に限定がありますが、ご家庭で使い切れない食品の寄付にぜひご協力ください。

地域福祉プラン2



(写真1)

来年度から始まる「みんながつながるちがさきの地域福祉プラン3」(令和8年度～令和12年度)では、地域福祉プラン2の基本理念と基本目標を引き継ぎつつ、市民の皆様、商店、企業、関係機関・団体、市、市社協が連携して地域福祉推進に向けてより努めて参ります。



(写真2)

赤い羽根募金・年末たすけあい募金中間報告

地域を思うたくさんの愛をありがとうございました!

赤い羽根募金

12,523,837円

募金総額(令和8年1月15日時点)

18,758,582円

年末たすけあい募金

6,234,745円

赤い羽根募金の主な使い道

- ・市内の社会福祉施設・団体への支援(社会福祉施設、在宅福祉事業、子ども食堂支援)
- ・市内13の地区社会福祉協議会の活動費
- ・大規模災害時の被災地支援



年末たすけあい募金の主な使い道

- ・経済的に困りの世帯である要援護世帯へ
- ・在宅のねたきり・認知症高齢者の介護を担っている方への慰問金
- ・障害者地域活動支援センターへの配分



ミニデイ・サロン活動
誰もが参加できる
居場所事業への活用!



湘南地区「おでかけワゴン」
高齢者・移動困難な方
のお買い物や通院などの
外出支援に活用!



スマホからも、
募金できます!

赤い羽根募金は引き続き3月31日まで実施中! 募金へのご協力よろしくお願ひします

- ① 市社協窓口(農協ビル2階)で募金する
- ② クレジットカード、モバイル決済、PayPayを利用して、ご自宅から募金する



PayPay

スマホで募金!
PayPayで募金できます

